

仕 様 に 関 す る 質 問 回 答 書

件 名

千葉県都市モノレールインフラ部塗替塗装工事 (R2-2 工区)

質 問 事 項

回 答

[貼り紙防止支柱塗装の仕様内容について]

- ① 発錆部の除錆度は、塗布型素地調整軽減剤を使用しても ISO st3 と考えてよいでしょうか。
- ② 上塗が「ポリウレタン樹脂」となっていますが、中塗の「水系エポキシ樹脂エマルジョン被覆材」いわゆる水系の上に溶剤「ポリウレタン樹脂」を塗ることは、中塗から上塗の塗装間隔をどの程度考えておられますか。

発錆部の防錆性は清掃ケレン実施後に塗付型素地調整軽減剤を使用することで、ISO st3 相当の効果が得られるとしています。

中塗から上塗の塗装間隔は、仕様書に記載があるとおり、16h 以上としています。水系塗料の上に溶剤系塗料を塗布しますが、メーカー仕様に基づくものであり、適切な塗装間隔により効果が得られるとしています。